

第5次北秋田市社会教育中期計画（令和8年度～令和12年度）

(案)

【基本理念】

笑顔あふれるまち 学びでつながる明るい未来 きらり北秋田

市民一人ひとりが学びを通じてつながり、支え合いながら、笑顔と希望に満ちた地域の未来をともに創ります。この理念のもと、学校・家庭・地域が協働し、子どもから大人までが輝く「きらり北秋田」を目指します。

北秋田市は、豊かな自然と人の温かいつながりの中で育まれてきた地域です。しかしながら、少子高齢化や人口減少、地域コミュニティの変化など、社会を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした時代において、地域の人々がともに学び合い、支え合いながら、未来を見据えて行動することが、これまで以上に求められています。

本計画では、「学び」を地域づくりの原動力と捉え、市民一人ひとりが主体的に学び、その学びが人と人、人と地域をつなぐ力となる社会を目指します。

学び合うことで生まれる「つながり」と「協働」の輪が広がり、そこから生まれる笑顔が、地域の希望と活力を育てていくことから、そのような姿を「笑顔あふれるまち 学びでつながる明るい未来 きらり北秋田」という理念に込めました。

この理念のもと、北秋田市の社会教育は、学校・家庭・地域が協働し、すべての世代がともに学び、ウェルビーイングを高める地域社会を築きます。

そして、地域に誇りをもち、未来を自らの手で創り出すことを目指します。

理念が示す3つの柱

1、笑顔あふれるまち

人と人が支え合い、安心して暮らせる地域社会を育む。

さらに学びや交流を通して地域がつながり、笑顔と希望に満ち溢れ、心豊かに生きる地域をつくる。

(やわらかい言葉で、市民に伝わりやすく親しみやすさを込めています)

2、学びでつながる

世代や立場を超えて学び合い、地域課題の解決やまちづくりにつなげる。

ともに考え、ともに行動する「協働の学び」を推進する。

(「学びでつながる」は、社会教育の本質（生涯学習、協働、共創）を表しています)

3、明るい未来 きらり北秋田

「明るい未来」を入れたことで、子ども、若者、次世代へのつながりを明確にし、「これからを見据える力強さ」を生み出そうとしている。

子どもや若者が夢や希望をもって地域に関わり、次の時代を創る力を育めるよう、地域の魅力を活かし、誰もが輝けるまちを目指す。

(北秋田の自然・人・文化・伝統の魅力を輝きとして表現し、愛着をもってもらえるようつけました)

【基本方針】

■ 地域づくり

協働による地域の文化・人材を活かしたまちをつくります

地域に根ざした文化や人の力を活かしながら、市民と行政、各団体が協働し、誇りと活力あるまちをともに築きます。また、世代を超えて学び・支え合い、北秋田の学びと協働の輪が次世代への道しるべとなって、地域の地盤がつくられていくことを見据えています。

■ 学び

だれもが どこでも ともに 学び合いができる機会を充実させます

老若男女問わず、立場や背景問わず、誰であってもどこでも学ぶことができる環境をつくり、ともに学ぶことで生きがいづくりにつなげます。さらに学びの自立をめざし、一人ひとりが主体的に学び、自分たちで創り上げていく意識が広まることで、持続可能で豊かな社会を形成し、多様で参加しやすい学びの機会を充実させます。

■ 子ども

地域と連携・協働し、子どもたちの生きる力と未来を創る力をはぐくみます

子どもが安心して学び、挑戦できる環境づくりのため、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、連携・協働していくことで、子どもが自ら考え行動する「生きる力」と、未来に向かって可能性を切り拓く「未来を創る力」を身につけられるよう、地域全体で支えていく体制づくりをすすめます。

【重点目標】

■ 地域づくり

- ・多世代がつながり、地域文化の特色を活かした活動を推進します
- ・協働により地域と主体的に関わり、誰もが活躍できる機会をつくります
- ・公民館事業を通し、地域人材の発掘と育成に努めます

■ 学び

- ・市民の多様なニーズに応える学びの機会を充実させます
- ・自主的な学びの発掘と支援を進めます
- ・読書を推進し、幅広い学びを充実させます
- ・地域共生社会に対する意識を高め、生涯学習活動を支援します

■ 子ども

- ・家庭教育や子育てについて気軽に学習できる機会を設けます
- ・楽しく遊び、楽しんで学ぶ子どもの居場所づくりを地域とともに進めます
- ・地域全体で子どもたちの成長を支援し、子どもの声を生かす環境づくりを進めます
- ・ふるさと教育や体験活動を推進し、地域の一員として郷土を愛する心をはぐくみます